

60才からの食事付マンション Vol.8

ローズガーデン倉敷ニュース

「救急から在宅まで・・・」の理念のもとに 名誉理事長 高尾 武男

ローズガーデン倉敷の皆さん、お元気にお過ごしでしょうか。約 10 年前、「もっと自由に」「もっと豊かに」のローズガーデン倉敷を構想した者として、9 回目の春を迎えて感慨深いものがあります。

今春は早めの開花で、満開の桜の下新年度をスタートしました。社会医療法人では新年度より理事長を交代し、私は名誉理事長となりました。

院内報に載せた記事で名誉理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

『平成 25 年 1 月に私達は創立 25 周年を祝いました。そして 4 月 10 日、瀬戸大橋も開通から 25 周年を迎えました。

私達の全仁会では、社会医療法人全仁会理事長を、高尾聡一郎前副理事長と交代しました。

医学の進歩発展は目覚ましく、また社会構造の変化に伴い医療制度も目まぐるしく変更があり、医療の担い手側も素早い変革を求められます。この新しい時代に組織が対応するには、若い感性・若い力が適しています。新理事長は芯をブレさせず、力を発揮するものと確信しています。職員の皆さん、特に医局の先生方、そして事務職の方々、コメディカルの皆さん、新理事長の下、団結・ご協力を宜しくお願い致します。

私は、社会福祉法人の方では引き続き理事長として、また、(有)医療福祉研究所ハイセイには設立の精神を会社が実現できる様顧問的な立場に関わります。

複合型介護施設ピースガーデン倉敷は開所したばかりで、更に年末にはサ高住グランドガーデン南町がオープンします。我々の理念「救急から在宅まで・・・」の在宅部門の充実を、医療の視点をもって見守る所存です。

新聞では「人・物・夢運び 25 年」「25 年 欠かせぬ存在に」と瀬戸大橋を評していました。私達全仁会も同期生瀬戸大橋と同じく、地域にとって欠かせぬ存在と評されるよう、医療・介護の連続・連携の更なる充実を目指しましょう。』

《院内報「鬼手回春 4 月号」より》



サービス付き高齢者向け住宅
グランドガーデン南町 開設予定！

ー昨年からスタートした「サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）」制度により、全国でサ高住の登録が増えています。（全国登録数 4/19 現在 3,415 件）

すでに地鎮祭も終えた全仁会のサ高住「グランドガーデン南町」は、ローズガーデン倉敷の北側敷地に現在建設中で、今年の 12 月に開設予定です。

サ高住の基準として、ハード面ではバリアフリー構造、居室面積が 25 ㎡以上（もしくは共用部分に設備・スペースがある場合には 18 ㎡以上）等、サービス面では安否確認と生活相談サービスの提供等があります。



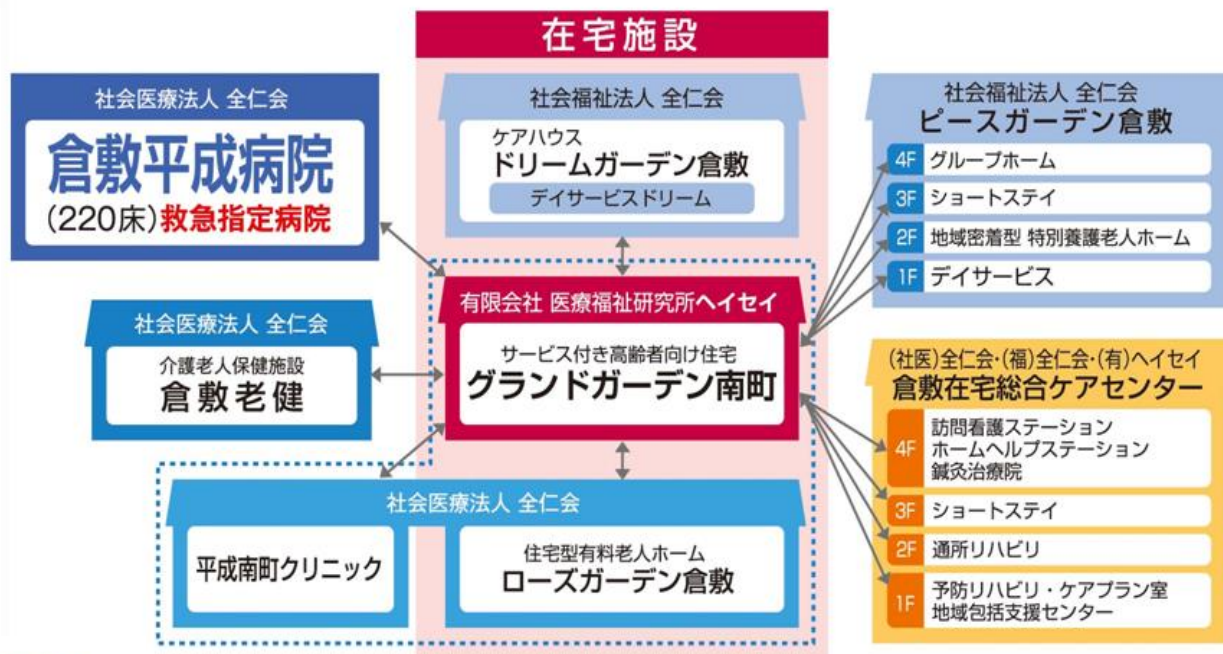
《地鎮祭の様子 H25.1.23》



グランドガーデン南町の場合、居室面積は 18 ㎡がメインで、要介護状態の方対応のサ高住を目指しており、訪問看護、訪問介護、訪問入浴等々、全仁会グループの医療・介護サービスにより全面的に生活をバックアップします。

グランドガーデン南町が完成することで、ローズガーデン倉敷の皆様はもちろん、地域の皆様にとっても大きな安心に繋がれば・・・と期待しております。

総務部長 猪原 徹



社会医療法人全仁会・社会福祉法人全仁会・(有)医療福祉研究所ハイセイ



お食事だより



脱水症にご用心！！

年齢を重ねると脱水症になりやすくなります。

若い頃は、“風邪などで喉の痛みがひどく水分を摂ることができない”ということでもない限り、脱水症になることはありませんが、高齢者の場合は、

- ①身体の水分量が減る
- ②腎臓の機能が低下する
- ③感覚機能が低下する（水分不足でも喉の渴きを感じにくくなる傾向）
- ④利尿剤の影響

などの理由で比較的簡単に脱水症になってしまいますので、できるだけ予防する必要があります。

脱水症にならないための1日に必要な水分摂取量は、一汁三菜の食事を3食とって約1000ml。水やお茶、牛乳などをコップ5～6杯で約1000ml。

高齢者の場合は、1日2000mlを目標に毎日決まった時間に水分を摂る習慣をつけましょう。例えば食事（おやつ）と起床後・就寝前のほか、午前と午後1回ずつ水分を摂るようにすると、こまめな水分補給が可能になります。

また、病気で発熱していたり、下痢をしたりしている場合は、身体の水分は水分は失われやすいので、より多くの水分を摂ることが必要になります。



※水分抑制は危険！

「トイレにあまり行きたくない」「失敗が怖い…」などの理由で水分を控える人がいますが、このようなことは脱水症になる危険性を大幅に高めることなのでとても危険です。

管理栄養士 小幡 典子

楽しく暮らすメニュー その7



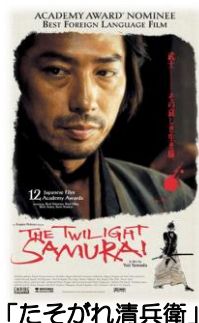
ローズガーデン倉敷では、ご入居の皆様、日々、生き生きとした生活を送っていただけるよう、多彩なイベント（誕生会・バス旅行・食事ツアー等）、クラブ（コーラス等）、カルチャー教室（民謡・お琴・陶芸等）を催しています。

今回は、スタートして1年を迎えた映画観賞会をご紹介します。

昨年の4月、浅田次郎原作の「鉄道員～ぼっぼや～」から始まった映画観賞会は、邦画、洋画を問わず毎回多くの映画ファンの皆様にご好評いただけてます。邦画では向田邦子原作の「あ・うん」、藤沢周平原作の「たそがれ清兵衛」、洋画では「ローマの休日」、「第三の男」等々がとても人気がありました。なお、洋画は日本語吹き替え版をご用意させていただいております。これからも皆様の心に響く名画をお贈りしたいと思っております。毎月、第3土曜日の朝9時30分は5階の多目的ホールにお気軽にお越し下さい！



「第三の男」



「たそがれ清兵衛」

生活相談員 平松 和晃

倉敷美観地区周辺の催し物のご案内

「ハートランド倉敷」

5月2日(木)～4日(土)、11日(土)～12日(日)、
18日(土)～19日(日)、24日(金)～26日(日)

毎年5月に行われる、倉敷の春を代表する祭りで、川舟流し、コンサート、パレード等々、数々のイベントが繰り広げられます。今年も様々なイベントが開催されますので、乞うご期待！



*ローズガーデン倉敷から徒歩5～15分の距離ですので、ごゆっくりお楽しみください。

職員ごあいさつ&お知らせ



看護部長 多田 登代美

この年度定年を迎え、3月末をもって退職することとなりました。ローズガーデン倉敷では開設準備室からの関わりで名残は尽きませんが、ご入居の皆様、職員関係者の皆様、その他多くの皆様にお世話になり、心より感謝しております。今まで本当に有難うございました。



看護部長 武本 節子

この度、4月1日付けで平成病院の地域連携室より異動してまいりました。全仁会グループにお世話になって25年ですが、病院以外での勤務は初めてですので、今までの経験を活かしながらも、初心に帰って頑張ろうと思っております。ご指導宜しくお願い致します。



生活相談員 平松 和晃

5月1日付けで倉敷在宅総合ケアセンターのケアプラン室にケアマネージャーとして異動することとなりました。ご入居の皆様には大変お世話になりました。今までの経験を活かし、新しい部署でも笑顔で対応が出来るよう精一杯頑張っていきたいと思っております。また、皆様と関わる事もあると思いますので、お身体に気をつけてお過ごし下さい。短い間でしたが、本当に有難うございました。

☆☆好評！春・秋の日帰りバス旅行☆☆
今回は 5月8日(水)
「“酒都”西条と、呉・大和ミュージアムを
巡る旅」です



入居受付中！
入居者募集を行って
いますので、知人の方のご
紹介をよろしくお願
いいたします。



住宅型有料老人ホーム

ローズガーデン倉敷

〒710-0823 社会医療法人 全仁会
倉敷市南町4番38-100

TEL 086-435-2111

FAX 086-435-2118

MAIL rosegarden@heisei.or.jp